

2023 年度 4 月期入学

京都大学大学院情報学研究科
修士課程学生募集要項

【知能情報学コース：国際プログラム】

(2023 年 2 月実施)

京都大学大学院情報学研究科

情報学研究科アドミッション・ポリシー

京都大学情報学研究科の掲げる「情報学」は、広く自然、人工、社会および生命システムにおける「情報」を対象としており、情報学研究科の教育研究は「人間・社会と情報とのインターフェース」、「数理モデリング」、「情報システム」というキーワードを3本の柱とする「広い意味での情報学」で特徴づけられています。情報学研究科ではこれらのキーワードに関連する個々の学術分野において新しい学術や技術を創生するだけでなく、情報の本質を理解し、情報技術が人類・社会に与える影響を理解し、情報に関する科学・技術が正しい方向に進展することを目指し、京都大学の目指す地球社会の調和ある共存の実現に「広い意味での情報学」の視点から貢献しようとしています。

情報学研究科の求める大学院生像は、このような研究科の理念を理解し、情報学研究科の掲げる「広い意味での情報学」の学術や技術の学修に熱意を持ち、また未来に向けて情報学の新たな領域を開拓しようとする意欲を持った優秀な学生と考え、そのような人材の幅広い受け入れを考えています。そのため、志願者の学修・研究を志す学術分野について一定の基礎学力を有していれば、「広い意味での情報学」と関わる多様なバックグラウンドの学生を、理系・文系という枠組みにとらわれず、また国内に限らず世界中から、広く受け入れます。また、既に社会に出て活躍している人に対しても、情報学を熱意をもって学ぼうとする人には広く門戸を開きます。

具体的な選抜基本方針としては、京都大学が望む、優れた資質を有して学問に対する意欲に溢れた人材に対して、情報学研究科の目指す「広い意味での情報学」に関わるいずれかの学術分野に関心を持ち、その分野に関する基礎学力と高いコミュニケーション能力を有する人材を、筆記試験と口頭試問等の組み合わせにより評価し、出身にとらわれずに幅広く受け入れます。さらに博士後期課程では、各自の専攻学術の基礎学力を背景に「広い意味での情報学」の最先端の知見を熱意をもって学修しようとする意志と能力を提出された書類等によって評価し、今後の情報学の発展に寄与する学術の創生や技術開発の研究に熱意をもって取り組む人材を受け入れます。

新型コロナウイルス感染状況により、以下に記載されている**事項等(日程を含む)**については、変更となる可能性がある。これらの詳細は京都大学大学院情報学研究科ホームページのトップページ (<http://www.i.kyoto-u.ac.jp/>) にて告知する。**筆記試験・口頭試問の試験室においては、マスクの着用は義務とし、監督者の指示に従わない場合は失格とする場合がある。**

本研究科の修士課程は、大学院設置基準第4条第4項にいう博士課程の前期2年の課程である。また、知能情報学コース、社会情報学コースおよび通信情報システムコースには国際プログラムが設置されており、国際プログラムでは英語だけでの修了が可能である。

本研究科は2023（令和5）年4月から7つのコースを擁する1専攻（情報学専攻）に改組される。

本募集要項における日時の表示については、すべて日本標準時とする。

募集要項に関しては和文で書かれた本募集要項が正規版であり、英文版は参考資料である。また英文版は <http://www.i.kyoto-u.ac.jp/en/admission/application.html> からダウンロード可能である。

I. 募集人員

知能情報学コース 国際プログラム 若干名

II. 出願資格

- ◎ 次の各号のいずれかに該当する者、あるいは、2023年3月末をもって、該当する見込みの者。
- 1 日本の大学を卒業した者
 - 2 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
 - 3 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者（注2）
 - 4 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者（注2）
 - 5 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者（注2）
 - 6 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であつて前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者（注2）
 - 7 文部科学大臣が指定する専修学校の専門課程を文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - 8 文部科学大臣の指定した者
 - 9 日本の大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本研究科が認めた者（注2、注3、注4）
 - 10 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達している者（注5）

注1. 本研究科の実施した2023年度修士課程学生募集において、すでに合格した者は、今回の募集に出願する資格はないものとする。

注2. 合格者については入学手続に先立って入学資格を別途確認するが、その際に提出書類等に虚偽が判明した際は遡及して合格を取り消す。

注3. 日本の大学のいわゆる飛び級による受験者は出願資格9に該当する。学力検査の際に、提出された書類と学力検査結果を総合して出願資格審査も行なわれ、その結果は学力検査の結果と合わせて合格発表に含まれる。

注4. 出願資格9により受験し、入学試験において合格と判定された者は、①2022年度の成績証明書等成績確認のための書類の提出を2023年3月に求められる場合がある。この際、成績調査の結果、入学試験時に修得が見込まれていた単位に不足があるなど優秀な成績でないとは判断した場合には、合格を取り消すことがある。②入学手続き時に、退学証明書を提出すること。（したがって、在学中の大学における学士の学位を取得することはできない。）

注5. 出願資格10による者は、事前に出願資格審査を受けなければならない。（出願資格審査の項参照）事前の出願資格審査を受けずに出願書類を提出しても受理しない。

Ⅲ. 出 願 資 格 審 査（出願資格10による出願該当者）

出願に先だち資格審査を行うので、次の書類を、2022年12月20日（火）午後5時まで情報学研究科教務掛（総合研究8号館1階）に提出すること。送付する場合は、必ず**書留速達便・レターパックプラス等の安全な手段により**、封筒の表に「修士課程募集出願資格認定申請」と**朱書**（レターパックプラスの場合は「品名」に記載）すること。

1. 出願資格審査必要書類（*印は、募集要項に所定用紙が添付されている）

提出書類は日本語または英語で作成すること。日本語あるいは英語でない書類には、日本語訳あるいは英語訳を添付すること。

*	1	出願資格認定申請・調書	
	2	卒業証明書	最終出身学校が作成したもの
	3	成績証明書	最終出身学校が作成したもの

2. 審査方法及び日程

(1) 出願資格の認定申請をした者には、書類審査、並びに大学卒業程度の学力について筆記試験（教養科目、英語）及び口頭試問（専門科目）を行う。

ただし、過去に本研究科の出願資格審査を受け、出願資格を有すると認定された者は、上記必要書類の*1の申請・調書のみ提出すれば十分である。筆記試験及び口頭試問は省略する。

筆記試験及び口頭試問は、2022年12月23日（金）に本研究科において行う。

(2) 資格審査の結果は、2022年12月26日（月）に申請者あてに郵送により通知する。

Ⅳ. 修 士 課 程 出 願 書 類 等（*印は、募集要項に所定用紙等が添付されている）

提出書類は日本語または英語で作成すること。日本語あるいは英語でない書類には、日本語訳あるいは英語訳を添付すること。提出書類に不正のある場合は失格とし、入学後に判明した場合には、過去に遡って合格を取り消す。

海外からの出願の場合に限って、当研究科ホームページから入学願書等をダウンロードして出願することが可能である。<http://www.i.kyoto-u.ac.jp/en/admission/application.html>（英語）

*	1	入 学 願 書	正確に記入すること。
	2	成 績 証 明 書	出身・在籍大学が作成したもの。
	3	志 望 説 明 書	これまでの学修・研究の経過、志望動機、入学後の研究の抱負などをA4判2枚以下にまとめたものを提出すること。冒頭に出願

		<p>者名を明記し、卒業研究に相当する科目を履修した場合（履修中も含む）は、当該科目のテーマと内容も明記すること。（様式随意、文書作成ソフト等を使用して清書することが望ましい）</p> <p>（注）必ず英語で作成すること。</p>
	4 在留カード又はパスポートの写し	<p>外国人留学生で、日本に在留している者は、在留資格・在留期間及び現住所が記載された在留カードの表裏両面の写しを、海外在住の者はパスポートの顔写真のあるページの写しを、A4サイズの用紙にコピーして提出すること。</p>
	5 入学検定料振込書類	<p>入学検定料については、「EX-決済」にて支払うこと。以下のURL にアクセスし、画面の指示に従って入学検定料（30,000円）を支払い、支払い確認画面から収納証明書をA4サイズの用紙で印刷したものを、出願書類と共に提出すること。</p> <p>https://www3.univ-jp.com/kyoto-u/inf/</p> <p>振込期間 2022年12月12日（月）～2023年1月12日（木）（最終日は午後5時まで）</p> <p style="text-align: right;">（期間外取扱不可）</p> <p>* 日本国内から出願する場合 指定のコンビニエンスストア、クレジットカード（VISA、Master Card、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club INTERNATIONAL）、金融機関ATM（Pay-easy）または指定のネットバンキングのいずれかで支払うこと。（出願者本人の名義ではない（例：両親等）クレジットカードや銀行口座での支払いも可能。）</p> <p>* 日本国外から出願する場合 クレジットカード（VISA、Master Card、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club INTERNATIONAL）により支払うこと。（出願者本人の名義ではない（例：両親等）クレジットカードでの支払いも可能。）居住している国、地域の事情等により、クレジットカードでの支払いができない場合は、12月16日（金）までに末尾の【問合せ先】に連絡すること。</p> <p>【入学検定料の免除等について】</p> <p>※1 国費留学生として入学予定のものも入学検定料を納付すること。国費留学生として本学に入学が決定した場合は、別途手続のうえ検定料を返還する。（詳細は入学手続き時に案内する）</p> <p>※2 平成23年3月に発生した東日本大震災、平成28年4月に発生した熊本地震、平成30年7月豪雨、平成30年9月に発生した北海道胆振東部地震、令和元年台風第19号、令和2年7月豪雨による災害救助法適用地域において、主たる家計支持者が被災した者については、罹災証明書等を得ることができる場合は、入学検定料を免除することがある。詳細については、2022年12月21日（水）までに情報学研究科教務掛まで問い合わせること。</p>
*	6 入学手続き書類送付用シール	<p>入学手続き書類送付用とし、所定の用紙に2023年3月上旬の住所・氏名・郵便番号を記入すること。（提出後、住所変更があった場合には、速やかに届け出ること。）</p>
*	7 受験票送付用封筒（募集要項添付の封	<p>募集要項添付の封筒に、674円切手（速達・簡易書留扱い）を貼り、2023年1月下旬に受験票を受け取る住所・氏名・郵便</p>

	筒を使用する場合)	番号を記入のこと。
*	8 合否結果通知書送付用封筒 (募集要項添付の封筒を使用する場合)	募集要項添付の封筒に、2023年2月中旬の住所・氏名・郵便番号を記入すること。(提出後、住所変更があった場合には、速やかに届け出ること。)
	9 あて名票 A (海外からの出願の場合で募集要項をダウンロードして出願する場合)	受験票送付用とし、所定の用紙に2023年1月下旬の住所・氏名・郵便番号を記入すること。
	10 あて名票 B (海外からの出願の場合で募集要項をダウンロードして出願する場合)	合否結果通知書送付用とし、所定の用紙に2023年2月中旬の住所・氏名・郵便番号を記入すること。(提出後、住所変更があった場合には、速やかに届け出ること。)
	11 あて名票 C (海外からの出願の場合で募集要項をダウンロードして出願する場合)	入学手続き書類送付用とし、所定の用紙に2023年3月上旬の住所・氏名・郵便番号を記入すること。(提出後、住所変更があった場合には、速やかに届け出ること。)
*	12 出願資格認定申請・調書	(出願資格9該当者のみ)
	13 推薦書	(出願資格9該当者のみ) 在籍する大学が作成し、厳封したもの(様式随意)
	14 教育課程表	(出願資格9該当者のみ) 在籍する学科等の開講科目の講義内容等が詳細に記載されたもの。ただし本学在學生は不要。
	15 TOEFL/TOEIC/IELTS スコア票	TOEFL テストの ETS から送付された公式スコアレポート (Test Taker Score Reports) の写し、TOEIC 個人用公式認定証 (Official Score Certificate) の写し、IELTS の成績証明書 (Test Report Form) の写しのいずれかを提出すること。

(注1) II. 出願資格2の見込みの該当者は、上記書類のほか「学士の学位授与申請予定である旨の証明書」(様式随意: 学位が得られないこととなった場合は、速やかに通知する旨の記載のあるもの)を提出すること。

(注2) 本学他研究科の在學生で合格した場合は、入学手続き時に退学(または修了)証明書の提出が必要である。現在の身分を偽って出願した場合は、入学後であっても、過去に遡って合格を取り消すことがある。

(注3) 外国人留學生で合格した者は、本学への入学に際して、在留資格(留学)および在留期間の記載された住民票の提出が必要である。

(注4) 知能情報学専攻では、英語能力の評価に TOEFL/TOEIC/IELTS テストのスコアを利用する。詳細についてはV. TOEFL/TOEIC/IELTS テスト受験に関する注意事項を参照のこと。

(注5) TOEFL/TOEIC/IELTS テストのスコア票等について、不正が判明した場合は失格とし、入学後であっても、過去に遡って合格を取り消す。

(注6) TOEFL/TOEIC/IELTS テストのスコア票等の提出のない場合は、英語能力の評価を0点として扱う。

V. TOEFL/TOEIC/IELTS テスト受験に関する注意事項

1. 各自で TOEFL テスト、TOEIC Listening & Reading テスト、または IELTS テストの申込手続きを行い、受験すること。TOEFL、TOEIC、IELTS テストの受験に必要な費用は各自で負担すること。
2. インターネット版 TOEFL (TOEFL iBT) の ETS から送付された公式スコアレポート (Test

- Taker Score Reports)の写し、TOEIC の個人用公式認定証(Official Score Certificate)の写し、または IELTS の成績証明書 (Test Report Form) の写しを出願時に提出すること。
3. 出願締切日の2年前以降に受験した TOEFL/TOEIC/IELTS テストのスコア票に限り提出が可能である。自宅受験「TOEFL iBT® (Special) Home Edition」のスコア票は受け付けるが、TOEFL Essentials テスト、団体試験用の TOEFL ITP のスコア票やカレッジ TOEIC 等の団体特別受験制度 (IP テスト) の認定証等は受け付けない。
 4. TOEFL、TOEIC、IELTS を合わせて複数回受験している場合、そのうちいずれか1つのスコア票を提出すること。
 5. 異なる英語テスト (TOEFL/TOEIC/IELTS) のスコアの換算は、文部科学省作成「各資格・検定試験と CEFR との対照表 (平成 30 年 3 月)」に基づいておこなう。その他のコースの取扱いについてはⅧ. コース志望区分及び試験科目についての補足を参照のこと。
 6. 出願時に上記2で指定するスコア票等の提出が必要である。試験会場での提出は認めないので注意すること。

VI. 出願手続及び注意

1. 出願者は、出願書類等を次の提出先 (受付会場) へ持参、または送付すること。郵送に際しては、**書留速達便・レターパックプラス等の安全な手段**によるものとし、封筒の表に「2023年4月期 修士課程募集出願書類在中」と**朱書 (レターパックプラスの場合は「品名」に記載) のうえ**、次の住所へ送付すること。なお、提出された出願書類に不備があれば、こちらから問い合わせることがある。
2. 受験票の発送により、受理したことへの通知に代える。
3. 出願書類受理後は、原則として出願事項の変更は認めず、出願書類が受理された場合の入学検定料の払い戻しには応じない。原則として、提出された出願書類は返却しない。
4. 本募集について、一般選抜・特別選抜を含め、各出願者については一通の願書のみ受理し、複数コースへの出願及び同時に行われる10月期入学修士課程学生募集との併願は認めない。
5. 外国の大学を卒業した者あるいは外国において学士の学位を取得した者について、合格発表の後に、入学資格の確認を行う場合がある。京都大学の定める入学資格に該当しない場合は、入学試験において合格と判定されても、入学手続きが受理されない。

【出願書類等受付日及び提出 (送付) 先】

(1) 持参の場合

2023年1月12日 (木)

受付時間：午後2時から午後5時まで。

【受付会場】 京都市左京区吉田本町

京都大学大学院情報学研究科事務室 (総合研究8号館1階 (裏表紙構内図参照))

(2) 郵送の場合

受付期間：2022年12月12日 (月) ~ 2023年1月12日 (木) 午後5時 (必着)

提出先：〒606-8501 京都市左京区吉田本町

京都大学大学院情報学研究科教務掛 Tel (075) 753-4894, 5500

6. 障害等があつて受験上の配慮を必要とする出願者の事前相談を受け付ける。相談の内容によっては対応に時間を要することもあるため、相談依頼文書 (様式随意、ただし下記情報を含むこと) に障害者手帳の写し又は医師の診断書を添付し、1月4日 (水) までに上記出願書類提出先に持参または送付すること。

【相談依頼文書に明記する事項】

- ・氏名、生年月日、住所、電話番号、メールアドレス
- ・志望コース名、課程（修士・博士後期）の別
- ・障害等の種類、および程度
- ・希望する配慮事項

Ⅶ. 入学者選抜方法及び学力検査日程

1. 入学者の選抜は、出願書類の内容、学力検査（筆記試験・口頭試問）の成績により行う。
なお、口頭試問の対象者は、筆記試験の結果により決定される。
2. 学力検査は、次の日程により本研究科において行う。

◎2023年度4月期修士課程 募集学力検査日程

試験科目の内容、出題範囲、選択形式などの詳細については、後掲Ⅷに記載されているので、熟読すること。

日 程 コース	2023年2月8日(水)		2023年2月9日(木)		2023年 2月10日(金)
	試験時間	試験科目	試験時間	試験科目	
知 能 情 報 学	13:00～15:00	情報学基礎	13:30～	口頭試問(注2)	予備日(注1)

注1. 気象警報の発令等により試験実施が困難な場合は、予備日を利用して試験の実施日程を繰り下げることがある。試験日時を変更する場合は、試験当日の朝に WEB ページ (<http://www.i.kyoto-u.ac.jp/>) にて告知するので受験生は必ず確認すること。

注2. 知能情報学コースの口頭試問対象者及び口頭試問日時は、2023年2月9日(木) 午後1時までに情報学研究科事務室前入試用掲示板(総合研究8号館1階)に掲示する。同時に、上記の研究科 WEB ページにて掲示を行う。

3. 受験票は、出願時に指定された受け取り先住所に1月下旬に郵送する。2月1日(水)までに受験票が届かない場合は、本要項【問合せ先】に記載のメールアドレスに問い合わせること。
なお、海外在住者には受験票をスキャンしたPDFファイルを入学願書に記載のメールアドレス宛に送付するので、紙に印刷したものを持参すること。
4. 試験場等受験に関する注意事項の掲示について
掲示内容については各自で確認すること。電話等による問い合わせには応じない。
日 時：2023年2月7日(火) 午後1時以降に行う
場 所：情報学研究科事務室前入試用掲示板(総合研究8号館1階：裏表紙構内図参照)
同時に、研究科 WEB ページにて掲示を行う。
5. 試験当日は、試験開始30分前までに当該試験室前に集合すること。なお、口頭試問については、別の指示があるときはその指示に従うこと。
6. 学力検査(筆記試験)に関する注意事項
 - ① 試験室では必ず受験票を携帯し、試験監督の指示に従うこと。
 - ② 試験に使用を認めるものは、鉛筆・シャープペンシル・鉛筆削り・消しゴム・定規・時計(計時機能だけのもの)・ハンカチ・ティッシュペーパー(中身だけを取り出したもの)に限る。スマートフォン・携帯電話等を机の上に出すことはできない。
 - ③ 辞書・事典(電子辞書を含む)の使用を許可しない。

- ④ その他参照物については、コースの指示に従うこと。
- ⑤ 試験開始時間に遅れた場合は、各科目とも試験開始後30分以内に限り入室を認める。
- ⑥ 欠席した科目の点数は0点として扱う。2科目以上欠席した場合は失格として扱うので、以後の科目を受験することができない。

7. 口頭試問に関する注意事項

口頭試問の対象者で口頭試問を欠席した場合は失格として扱う。

VIII. コース志望区分及び試験科目についての補足

- 1. コースの志望区分及び試験科目についての補足は、次頁以降に記載。
- 2. 志望区分について

コースの志望区分には、それぞれ収容定員があり、第一志望どおりに配属し得ない場合もあるので、志望区分の順位を出願時に申告すること。

入学願書の所定欄に、志望コース内で配属を志望する志望区分を熟考のうえ、各コースの指示に従って志望順に記入すること。

記入していない区分には配属の意思がないものとみなされ、得点が合格者最低点より高い場合でも不合格となることがある。

入学願書に記載された事項は、原則として、願書が受理されてからは修正・変更できないので、注意して記入すること。

(注意) ※印を付した志望区分は今回募集を行わないので、選択することはできない。

なお、「志望区分案内」は <http://www.i.kyoto-u.ac.jp/admission/application.html> に掲載されているので、出願前に必ず確認すること。

(1) 知能情報学コース(国際プログラム)

(ア) 入学者選抜方法の補足説明 (事前書類選考)

志願者多数などの理由により、二段階選抜をおこなう場合がある。出願書類を審査して、Ⅶ. 2項の学力検査の受験資格者を決定する。一次選抜の結果は、2023年1月27日(金)までに情報学研究科事務室前入試用掲示板(総合研究8号館1階)、および研究科WEBページに掲示する。

(イ) 情報学基礎の補足説明

下記2分野に関する基礎的な問題をそれぞれ2題出題する。4題とも回答すること。

- ・線形代数、微分積分
- ・アルゴリズムとデータ構造

筆記試験は英語で出題される。解答は英語で行うものとする。

(ウ) 口頭試問の補足説明

志望区分に関連する学識と希望する研究に関して口頭試問を英語で行う。ただし、口頭試問の対象者は、筆記試験の結果によって決定する。

(エ) 合格者決定に関する補足説明

情報学基礎の点数、口頭試問の点数、英語スコア、各志望区分の受入れ可能な学生数を総合して合格者を決定する。配点は、情報学基礎 100点、口頭試問 200点、英語スコア 100点である。英語スコアは、TOEFL/TOEIC/IELTSのスコアを文部科学省作成「各資格・検定試験とCEFRとの対照表(平成30年3月)」に基づいて共通得点(100点満点)に換算する。

(オ) 志望区分及び研究分野

配属を希望する志望区分を希望順に記入すること。希望しない志望区分の記入は不要である。知-4a、知-4bについては、それぞれを一つの志望区分とする。志望区分は最大7位まで記入することができる。

志望区分	研 究 分 野
知-1	脳情報学、ブレイン・デコーディング、ブレイン・マシン・インタフェース、脳イメージング、計算論的神経科学、視覚科学、生物学的精神医学、社会神経科学、神経経済学
知-2	心理情報学、高次脳機能、認知神経心理、認知的インタフェース、人間の心理状態の推定、認知科学
知-3	認知情報学、視覚科学、心理物理学、脳機能計測、視覚特性を利用した映像技術、認知神経ダイナミクス
知-4a◎	計算論的認知神経科学、計算脳科学、意思決定、強化学習、社会知性の脳計算、脳型知能、ヒトfMRI実験
知-4b◎	計算論的認知神経科学、感情センシング、表情認識、人-ロボット相互作用、実験心理学、fMRI計測、生理計測
知-5	知能計算、知識発見、計算論的学習、機械学習のための最適化
知-6	集合知システム、機械学習、データマイニング、ヒューマンコンピューテーション
知-7	会話情報学、人工知能、インタラクション、視覚計算、認知的デザイン

知-8	言語メディア、言語情報処理、言語解析、言語生成、機械翻訳、情報検索
知-9	音声メディア、音声認識・理解、音楽情報処理、会話ロボット、統計的信号処理・パターン認識
知-10	コンピュータビジョン、視覚情報処理、視覚知能
知-11	映像メディア、画像・生体センシング、人物動作理解・支援、コミュニケーションの計測・支援
知-13	テキストメディア、言語理解、言語生成、言語知識獲得、思考・認識の言語化、シンボルグラウンディング
知-14	バイオ情報ネットワーク、バイオインフォマティクス、数理生物情報学、複雑ネットワーク

◎連携ユニット（知-4a、知-4b）について

本コースでは、知能情報学の基盤となる脳の計算論的理解に関する教育・研究を推進する目的で、理化学研究所（理研）との間で「計算論的認知神経科学連携ユニット」を設置している。

知-4a は理研脳神経科学研究センター（埼玉県和光市）、知-4b は理研ロボティクスプロジェクト（けいはんな学研都市）に所属する連携教員で構成され、本コース教員の主任指導のもとで、連携教員から研究指導補助を受ける。履修要件や修了要件は、他を志望した学生と同一である。連携ユニットの連携教員や研究分野については、知能情報学コースのホームページを参照のこと。

志望区分欄の記載にあたっては、知-4a か知-4b かを明記すること。

(カ) コース（現 知能情報学専攻）のホームページ

<http://www.ist.i.kyoto-u.ac.jp/>

IX. 合格者発表

下記日時に掲示するとともに、合格者には合格通知書を送付する。

(電話等による問い合わせには応じない。)

日 時：2023年2月17日(金) 午後3時

場 所：情報学研究科事務室前入試用掲示板(総合研究8号館1階)

当研究科ホームページにも上記同時刻以降、2月24日(金)午後3時まで掲載する。

<http://www.i.kyoto-u.ac.jp/admission/pass.html> (日本語)

<http://www.i.kyoto-u.ac.jp/en/admission/pass.html> (英語)

入学手続きについては、2023年3月上旬に合格者あて郵送等により通知する。

X. 入学料及び授業料

入 学 料 282,000円(予定)

授 業 料 年額 535,800円(予定)

注1：国費外国人留学生は入学料・授業料ともに不要

注2：入学料および在学中に授業料が改定された場合には、改定時から適用される。

XI. 入学試験の成績提供について

入学試験の成績提供を希望する受験生本人に対し、入学試験の成績の情報を提供する。

詳細は、情報学研究科ホームページ(<http://www.i.kyoto-u.ac.jp/>)の入試情報に請求方法や申請期間を掲載する。

XII. 個人情報の取扱いについて

個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「京都大学における個人情報の保護に関する規程」に基づいて取り扱います。入学者選抜を通じて取得した出願書類等に記載されている、氏名、性別、生年月日、住所等の個人情報(成績判定に関する情報を含む)は、①入学試験の実施、②入学手続き、奨学金制度等、③入学者の受入準備等の業務目的において利用する。

【募集要項の請求】

《国内からの出願の場合》

募集要項を郵送で請求する場合は、レターパック(送付先住所・氏名・郵便番号・電話番号を明記したもの)を同封のうえ「2023年度4月期入学情報学専攻修士課程(〇〇コース)学生募集要項請求」と朱書し、【問合せ先】へ請求すること。出願に際しては本募集要項に添付された出願用書類が必要である。

なお、海外からの出願の場合のみ、当研究科ホームページから入学願書等をダウンロードして出願することも可能である。

<http://www.i.kyoto-u.ac.jp/en/admission/application.html> (英語)

【問合せ先】

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

京都大学大学院情報学研究科教務掛（総合研究8号館）

メールアドレス： jyoho-kyomu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

TEL (075)753-4894, 5500

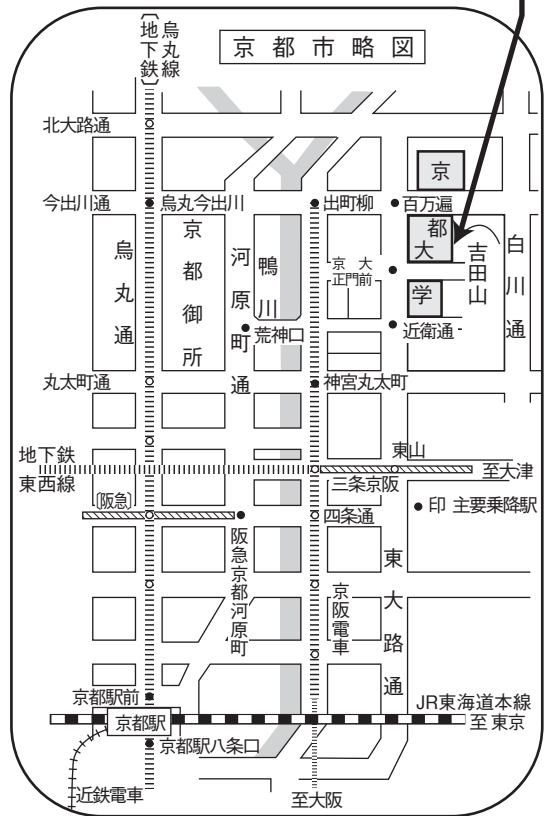
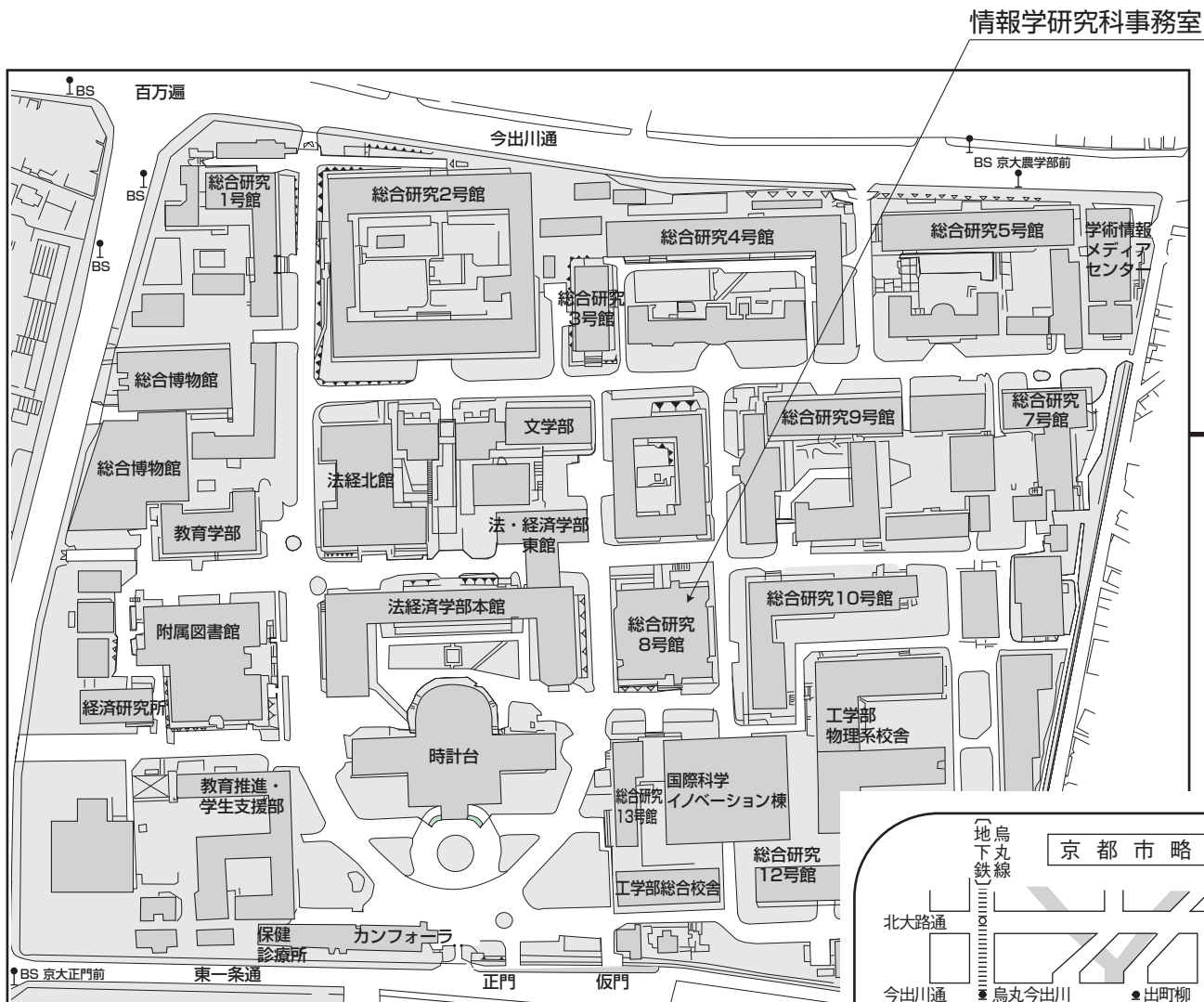
（時間 平日：午前9時～午後5時〈正午～午後1時を除く〉）

2022年11月

京都大学構内図



本部構内



市バス案内等

主要鉄道駅	乗車バス停	市バス系統	市バス経路等	下車バス停
京都駅 (JR・近鉄)	京都駅前	206系統	「東山通 北大路バスターミナル」行	百万遍
		17系統	「河原町通 錦林車庫」行	京大農学部前
阪急 京都河原町	四条河原町①	201系統	「祇園 百万遍」行	百万遍
		31系統	「熊野・岩倉」行	百万遍
	四条河原町②	3系統	「百万遍 北白川仕伏町」「上終町京造形芸大前」行	百万遍
		17系統	「河原町通 錦林車庫」行	京大農学部前
地下鉄烏丸線 今出川駅	烏丸今出川	201系統	「百万遍・祇園」行	百万遍
		203系統	「銀閣寺道・錦林車庫」行	京大農学部前
		102系統	〔急行〕「出町柳駅・銀閣寺」行	百万遍
地下鉄東西線 東山駅	東山三条	206系統	「高野・千本北大路」行	百万遍
		201系統	「百万遍 千本今出川」行	百万遍
		31系統	「修学院・岩倉」行	百万遍
京阪出町柳駅	当駅下車東へ徒歩約20分			